

# HISAIDO 投資家向けIR資料

構造型地震保険申請支援モデル

Ver.2026.02

Confidential

## 1. 設立背景

制度は存在するが、制度活用率は十分ではない。

本事業は導線設計の再構築を目的とする。

営業依存ではなく、構造設計による再現性モデルを採用する。

## 2. なぜ今か

震度4以上は長期統計で継続発生している（気象庁統計）。

市場は営業依存型から構造型への転換局面にある。

オンライン完結の常態化が追い風となる。

## 3. 事業概要

震度4以上発生をトリガーとした申請支援モデル。

全国対応・非訪問完結型。

成功報酬25%。

## 4. 収益シミュレーション（保守モデル）

年間有効案件化：3回

対象世帯：10万世帯

申請率：1%

成功率：75%

平均支払額：45万円

年間売上推計：約2～3億円（仮定値に基づく）

## 5. 資金用途

システム強化：約40%

法的整備：約20%

全国展開基盤：約30%

運転資金：約10%

## 6. 投資条件

1口1,000万円

最大10口（総額1億円）

過度な希薄化を避けた限定ラウンド

## 7. リスク

地震発生頻度変動

規制変更リスク

元本保証なし

## 8. 重要事項・免責

本資料は情報提供を目的とするものであり、不特定多数への募集を目的とするものではありません。

記載数値は仮定に基づく推計であり、将来の結果を保証するものではありません。

投資判断はご自身の責任において行ってください。